

日本史授業プリント近代29(101) 明治文化(4) 美術と芸能

2年 組 番

<明治の全体的風潮>

文明開化(功利主義)→自由民権(天賦人權論)→ナショナリズム[→日清戦争→日露戦争→]

近代美術

洋画の誕生 1 高橋由一<sup>ゆいち</sup>…2 ワーグマン[英]に師事 日本近代洋画の開拓者 「3 鮭」(1877頃)

4 **工部美術学校** 設立(1876)…西洋美術を移植 外国人教師(主に5 イタリア)

6 フォンタネージ(絵画)、7 ラゲーザ(彫刻) ※8 キヨソネ(銅版画)は大蔵省紙幣寮

→9 浅井忠(「10 収穫」「春畝」など)ら育成

▶閉鎖(1883)…伝統美術育成へ(古美術の再評価) →洋画の衰退

日本画復興 11 **東京美術学校** 設立(1887) ※西洋画科なし(のち設置) →東京芸大へ(1949)

12 フェノロサ[米]、13 岡倉天心<sup>てんしん</sup>の尽力 ※法隆寺夢殿救世観音像

14 **日本美術院**(1898)…天心ら 在野の美術団体 →1906年茨城県五浦へ(衰退)

<例>15 狩野芳崖<sup>かのうほうがい</sup>「16 悲母観音」、17 橋本雅邦<sup>がぼう</sup>「18 竜虎図」、19 横山大観「無我」、

20 竹内栖鳳「アレタ立に」、21 菱田春草「黒き猫」「落葉」、22 下村観山「大原御幸」

洋画の再興 23 **明治美術会** 結成(1889)…浅井忠ら 日本初の洋画団体 ~1901

▶24 **白馬会** 独立(1896)…25 フランス印象派の影響 “26 外光派”(明るい色彩)

解散

<例> 27 黒田清輝<sup>せいき</sup>「28 湖畔」「29 読書」、30 青木繁「31 海の幸」

32 藤島武二<sup>たけじ</sup>「天平の面影」「蝶」、久米桂一郎<sup>らふ</sup>「裸婦」、

33 和田英作<sup>とよう</sup>「渡頭の夕暮」、34 和田三造「南風」、35 赤松麟作<sup>りんさく</sup>「夜汽車」

36 **太平洋画会**(1902)…満谷国四郎<sup>みつたに</sup>ら 白馬会と2大団体 外光派に対し37 **脂派**

彫刻 伝統的木彫と西洋の彫塑が対立・競合

<例> 38 高村光雲<sup>こううん</sup>「老猿」、39 竹内久一<sup>きゆういち ぎげいてん</sup>「伎芸天像」、40 新海竹太郎「ゆあみ」、

41 荻原守衛<sup>おぎわらもりゑ</sup>(碌山:ロダンに師事)「42 女」「坑夫」 43 朝倉文夫「墓守」 長沼守敬<sup>もりよし</sup>「老夫」

☆44 **文展**(45 **文部省美術展覧会**)開設(1907)…日本画・洋画・彫刻 共栄をめざす発表の場

建築 46 **コンドル**([英]) →弟子 {47 辰野金吾…48 東京駅・日本銀行本店

…鹿鳴館・ニコライ堂・旧岩崎邸 {49 片山東熊<sup>とうくま</sup>…50 赤坂離宮(迎賓館)、京都・奈良国立博物館}

## 近代演劇と音楽

歌舞伎 51 <sup>かわたけもくあみ</sup>河竹黙阿弥・<sup>おうち</sup>福地桜痴(福地源一郎)の新作…<sup>ざんざり</sup>散切狂言(断髪)・<sup>かつれき</sup>活歴物(写実的な時代物) 他

52 **団菊左** 時代…<sup>しんとみざ</sup>歌舞伎座・新富座で活躍

九代目<sup>54</sup>市川団十郎・五代目<sup>55</sup>尾上菊五郎・初代<sup>56</sup>市川左団次

57 <sup>きどう</sup>岡本綺堂(『修善寺物語』『番町皿屋敷』)・<sup>58</sup>坪内逍遙(『桐一葉』)ら劇作家

59 演劇改良運動…欧化主義の影響 <sup>すえまつけんちよう</sup>末松謙澄ら 女形の廃止など

60 <sup>そうし</sup>**壮士芝居** (書生芝居)…日清戦争前後から 民権運動をテーマに

〈例〉<sup>61</sup>**川上音二郎** …「<sup>62</sup>オツペケペー節」が人気

不景気きわるる今日に 細民困窮かえりみず <sup>まぶか</sup>目深にかぶった高帽子 <sup>けんもんきけん</sup>金の指輪に金時計 権門貴頭に膝を曲げ  
芸者たいこに金をまき 内には倉に米をつみ 但し冥土のおみやげか <sup>えんま</sup>地獄で閻魔に面会し 賄賂使うて極楽へ  
行けるかえ 行けないよ オツペケペー オツペケペッポーペッポッポー

権利幸福さらいな人に <sup>じゆうとう</sup>自由湯をば飲ませたい オツペケペー オツペケペッポー ペッポッポー  
<sup>かみしもかど</sup>堅い上下角とれて <sup>そくはつ</sup>マンテルズボンに人力車 いきな束髪ボンネット貴女に紳士の扮装で  
<sup>うわべ</sup>外部の飾りはよいけれど 政治の思想が欠乏だ 天地の真理がわからない 心に自由の種をまけ

63 **新派劇** …大衆的な現代劇 旧派劇(=歌舞伎)に対抗 『金色夜叉』『不如帰』などを脚色

64 **新劇** …日露戦争後から 西洋の近代劇(〈例〉イブセン、シェークスピア)を上演

{ <sup>65</sup>**文芸協会** (1906)…<sup>66</sup>坪内逍遙・<sup>67</sup>**島村抱月** が結成 <sup>68</sup>**松井須磨子**  
<sup>69</sup>**自由劇場** (1909)…<sup>70</sup>**小山内薫** ・二代目<sup>71</sup>市川左団次結成 …「人形の家」のノラ等

音楽 洋楽の採用 〈例〉軍楽隊の結成(1869)

音楽 <sup>とりしらべがかり</sup>取調掛の設置(1879)…<sup>72</sup>メーンソ[米]・<sup>73</sup>伊沢修二→<sup>74</sup>唱歌を作成

→<sup>75</sup>東京音楽学校(1887)…<sup>76</sup>**滝廉太郎** (「荒城の月」「花」など)ら →東京芸大へ

<sup>77</sup>演歌…民権運動の壮士が時事を演説がわりに街頭で歌ったことから

<sup>78</sup>浪花節(浪曲)…三味線に合わせた語り物

【センター正誤問題に挑戦】<1994本試験、2002追試験より>

- ①彫刻家の荻原守衛や西洋画家の黒田清輝らは、渡欧して西洋美術の作風を学んだ。○
- ②『小説神髓』で知られる坪内逍遙は、文芸協会を結成して演劇改良に努めた。○